



# 「2017年度 次世代人材育成研修会」

## ～生活困窮者に関する課題について学ぶ～



NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会  
代表理事 東川 隆太郎氏

鹿児島県労働者福祉協議会は、連合鹿児島や事業団体の青年層を中心に「労働運動」「労働者自主福祉運動」に対する理解活動の一環として、次世代人材育成研修会を9月2日（土）、レクストン鹿児島で開催しました。

参加者は次世代層や組織役員の方を含め、総勢89人に出席して頂きました。まずは、講演Iとして、NPO法人まち



連合鹿児島  
事務局長 下町 和三氏

和やかな中での研修となりました。

講演Ⅱでは、連合鹿児島事務局長の下町和三氏を講師として、「クラシノソコアゲに取り組むその背景と目的」と題して講演をしていただきました。

まずは、連合って？（加盟組合員は約686万人、50の産業別組織と47地方連合会が活動）、連合鹿児島は？（加盟組合員約4万1千人、7地域で活動）に始まり講演をしていただきました。連合が目指す社会像は、「働くことを軸とする安心社会」で

配布した鹿児島の年表（鹿児島県の歴史／著者原口泉氏他）を基に、明治11年から現在までのさまざまな出来事や雑学などを交えながら、研修者全員とクイズ形式による講演を実施していただき会場全体が和やかな中での研修となりました。

講演Ⅱでは、連合鹿児島事務局長の下町和三氏を講師として、「クラシノソコアゲに取り組むその背景と目的」と題して講演していただきました。

まずは、連合って？（加盟組合員は約86万人、50の産業別組織と47地方連合会が活動）、連合鹿児島は？（加盟組合員約4万1千人、7地域で活動）に始まり講演をしていただきました。連合が目指す社会像は、「働くことを軸とする安心社会」で

会 代表理事 東川 隆太郎氏を講師にお招きし、「明治維新後の現代社会と鹿児島の展望」と題して講演していただきました。

第683号  
〔発行所〕  
(一社)鹿児島県労働者福祉協議会  
〒890-0064  
鹿児島市鴨池新町5-7-603  
☎090-254-3829

〔発行人〕  
森田 周一  
〔印 刷〕  
南日本新聞開発センター  
〔編 集〕  
県労福協、九州労金  
全労済、生協連  
☆労福協だより  
毎月15日に更新!!

あり、働くことに最も重要な価値を置き、自立と支え合いを基礎に、誰もが公正な労働条件の下、多様な働き方を通じて社会に参加できる社会の実現に向けた取り組みを推進していると話されました。

また、最低賃金や奨学金問題、自殺者の推移など多岐にわたり講演され、「クラシノソコアゲ」に取り組む背景と目的や行動について、データを活用され分かりやすく講演していただきました。

なお、山形大学 戸室健作氏の調査結果を話され、2012年までの鹿児島県のワーキング率は12.9%（全国5位）、貧困率24.3%（全国2位）、子どもの貧困率20.6%（全国3位）となつており、鹿児島県内では生活に困っている方が多いことも分かりました。

況（2015年厚生労働省「国民生活基礎調査の概況」）について話され、相対的貧困率は昭和60年（12・0%）と平成27年（15・6%）を比較すると、3・6ポイント上昇しており、また子どもの貧困率（17歳以下）では、昭和60年（10・9%）と平成27年（13・9%）では、3ポイント上昇となつてゐると言話されました。

県は22円引き上げの時給737円となつた。▼2年連続の20円を超す大幅引き上げではあるが、最賃法第1条の「賃金の低廉な労働者の労働条件の改善を図る」という法目的に鑑みるとまだ不十分である。▼自身の収入で生活を賄う非正規労働者は約半数に上り、この金額で年間2000時間働いても150万円に満たない。生活保護に頼らざるを得ない潜在的リスクを抱えている。▼また、東京都との時給格差は221円に広がり賃金の高い地域に労働者が集中するのは自然の流れで、労働力人口の流出に歯止めがかからない。▼誰もが働き甲斐のある仕事と人間らしい生活を手に入れられる社会を実現し、経済の自立的成長を図るためにも法的に合致する水準への最低賃金の引き上げは急がれる。



日 月 地  
10 月 1

# かなりつかえる 『カーライフローン・教育ローン』 キャンペーンはじまる!!



## 収録中の様子

教育ローンも学費、受験費用やお子さまの一人暮らしの家賃や仕送り費用等と

インターネットから  
24時間仮審査のお申し  
込みも可能です。詳し  
くは、ホームページや  
お近くの「ろうきん」  
窓口へお問い合わせく  
ださい。

して、それぞれ他金融機関からの借り換えも可能であり、幅広くご利用頂けます。また、教育ローンは限度額内（2,000万円）であればお借り入れが便利な「教育ローンカード型」もお薦めしています。

行なわれた収録はレポーターの上園歩美さんと軽快なテンポでスムーズに進められました。

では、2017年10月  
1日から2018年4  
月30日までの期間中、  
カーライフローン（保

証料込で年2.1%の  
最大1,000万円まで、  
教育ローン（保証  
料込で年2.2%）最  
大2,000万円まで、  
変動金利は20年返済  
可）の「特別金利」で



# 「教育ローン」の利息を一部 補助します!! 労福協

(一社)鹿児島県労働者福祉協議会では、県内の各支店で「教育ローン」を利用された場合に融資金額の0.5%分を利子補給いたします。(利子補給率は毎年度見直し)

※利子補給は、毎年度3月1日から8月末日までは9月に振り込み、9月から翌年2月末日までは同3月に振り込む。ただし振り込みは1口座に限る。

利子補給対象者は、(1)鹿児島県内に住所を有する者、または、鹿児島県内の事業所に勤務する者。(2)金庫の教育ローン利用者(教育資金使途の他のローンは除く)。

詳しくは 境内のうきらண支店まで



カーライフローン	
車の購入から免許取得、修理・車検まで。	率に関する費用ならなんでも!
融資 限度額	1,000万円以内 (1万円以上、1万円単位)

教育ローン「便利なカード型も!」	
学費はもちろん、授業費用や生活費にも。 低金利がうれしい!	
返済期間 2,000万円以内	ご返済方法 月々定額返済(1,000万円未満) (1万円単位)~17年6ヶ月(10年)
返済金利別途 1.4%~1.6%	変動金利別途 1.5%以内 (期間変動無)
融資金利別途 年2.2%~2.7%	固定金利別途 年2.6%~3.1%
融資期間 5年~15年	返済期間 5年~15年
融資額 1,000万円~2,000万円	融資額 1,000万円~2,000万円

\*1:武蔵金利社は年2回毎回金利を見直します。\*2:カードは10万円以上10万円単位 \*3:見直し利回り中には年4回、元利金還済利回り中には年2回毎回金利を見直します。利用についても、

**キャンペーン期間：2017年10月1日(日)～2018年4月30日(月)まで**

会員登録は(株)セキセキによるものです。登録(口座開設)型の会員登録は(一社)九州労働者共済基盤会員のみです。お問い合わせは、九州労使共済基盤会員の窓口へお問い合わせください。お問い合わせは、(株)セキセキへお問い合わせください。

**九州ろうきんは、労働金庫法に基づき設立された勤労者のための福祉金融機関です。九州ろうきん**



旧伊藤伝右衛門邸前



トヨタ自動車九州工場

して、著しい工業発展を遂げた地として有名な北九州へ親睦旅行を実施しました。

友の会親睦旅行に行つてきました！

霧島支店友の会

ろうきん霧島支店友の会は9月14日～15

## 「お金学習会」を開催

加世田支店推進委員会

た生活向上に繋がることを目指して行っています。

て、賢く貯めよう！ 賢く借

蓄・個人型確定拠出年金・  
カードローン「ツカえーる」

がら商品説明を行いました。学習会は、各職場毎に計11回

開催し、265人の組合員の皆さまに参加いただきました。

安もある。老後のためには今から一つかり三守めて、きこ、

『銀行カードローンの現状を知るいい機会となつた』などのお声をいただきました。

2日目は、門司港レトロ、下関の火の山展望台、唐戸市場を巡り、トヨタ自動車のレクサス工場を見学しました。レクサスを一台ぐらい頂きました。かつたとみんなで盛り上がり

ながら、炭鉱労働者がいたから今日の社会があることをかみしめ、歴史の深さと時代の流れを感じつつ、互いに親睦を深めることができた旅となりました。

2017年9月より配属となりました、  
転入者と新入職員をご紹介します。

# 人事異動の件 案内

2017年9月



転入

(二) シダ  
西田 憲一

ぐりんほう鹿児島  
団体推進課 団体推進2係

9月より鹿児島推進本部団体推進課団体推進2係に配属になりました。

出身は福岡で大学時代は鹿児島で過ごしました。東京での勤務を経て2年と5ヶ月ぶりに戻ってきたことで懐かしさを感じているところです。組合員のお役に立てるよう日々精進してまいりますのでご指導のほどよろしくお願ひいたします。



轉入

（マツハシ ヨウヘイ）  
松橋 洋平

推進支援課  
事業推進部  
業務管理係

9月より推進支援  
課業務管理係に配属

どうぞよろしく  
お願いします。



新入職員



9月に襲来した台風18号の対応状況についてご報告いたします。最後のお一人の共済金支払いが完了するまで、引き続き対応をすすめていきます。

## 地域イベントの参加について

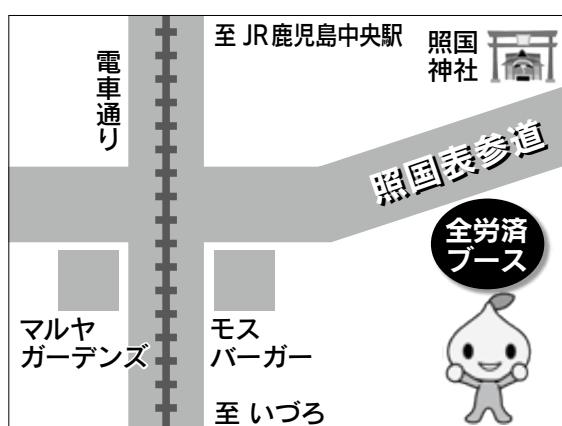
## 第66回おはら祭への 全労済ブースの出展



11月3日（祝・金）に南九州  
最大の秋祭り「おはら祭」に昨  
年に引き続き、『全労済ブース』  
を出展します。

当日は、子どもたちに大人気のピットくんも参加する予定です。お子様も楽しめる楽しい企画も準備しております。

※ブースは、鹿児島市照国表参道周辺にて出展しております。



## 台風18号による全労済組合員被災状況のご報告

## 台風18号被災状況 (10月4日時点)

被災受付件数 (現場調査必要件数)	56件
現場調査 完了率	77%

# 共済掛金証明書のご案内と年末調整に関して

2017年10月中旬～11月にかけて、全労済より「共済掛金証明書」をご案内する予定となっております。「共済掛金証明書」は、「年末調整」に関わる重要な証明書となりますので、その概要をご説明させていただきます。

## ■共済掛金証明書とは

「共済掛金証明書」とは、1月から12月までの間に掛金をお支払いいただいた契約について発行される証明書です。 「共済掛金証明書（下図参照）」をお受け取りになられましたら、勤務先から渡される「保険料控除申告書」に添付して、勤務先へご提出してください。

※確定申告者などは、確定申告の際に税務署に提出し、控除を受けてください。

## ■年末調整とは

勤務先は、従業員に給与を支払う際に所得税の天引きを行なっていますが、1年間の収入や所得が確定しないうちに、みなしで税金を徴収するため、本来その人が1年間に納めるべき税金と、その年の1年間に源泉徴収した所得税の合計額に過不足が生じる場合があります。

そこで勤務先は、1年間に源泉徴収した所得税の合計額と、その人が1年間に納めるべき本来の所得税の金額の過不足額を精算することを目的に、年末の給与支払い時期に「年末調整」を行います。

前述の「共済掛金証明書」は、その際に用いる大切な資料となります。

なお、1月から12月までの間にお支払いいただいた共済掛金は、「生命保険料控除」や「地震保険料控除」の対象となる場合があるため、年末調整の際に手続きすることができます。

生命保険料控除の対象となる共済	地震保険料控除の対象となる共済
<b>こくみん共済</b> <b>新・総合医療共済</b> <b>新・せいめい共済</b>	<b>団体生命移行共済</b> <b>いきいき応援</b> <b>ねんきん共済</b> <b>新・自然災害共済</b>

※こくみん共済の傷害タイプ・傷害プラスは対象外となります。  
 ※ねんきん共済の税制適格タイプにご加入の方は「個人年金保険料控除」の対象となります。

※自然災害共済の地震等損害部分に相当する共済掛金のみ対象となります。

## 保険料控除に関するお問い合わせ

### 全労済お客様サービスセンター

0120-00-6031

※電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

※自動音声でご案内後、担当者におつなぎします。

受付時間 平日 9:00～19:00

土曜 9:00～17:00

(日曜・祝日・年末年始を除く)

### ■共済金掛金証明書の再発行を希望する場合

マイページサービスにご登録いただくと「生命・地震保険料控除対象共済掛金証明書」の再発行の申請ができます。

もしくは、「全労済お客様サービスセンター」までお電話ください。

### ■職場の労働組合や社員会等を通じてご加入の方

職場の労働組合や社員会などの団体を通じてご加入いただいた「団体生命共済」「団体年金共済」などについては、所属団体の窓口にお問い合わせください。



緊急時の行動プランの一つで、被害を最小限にとどめるための対策として「コンティンジェンシープラン」があります。これは心の健康維持でも重要な働きをします。

会社の倒産、解雇、恋愛との別離、家族との死別、離婚などは心の危機につながる出来事で、すぐ立直れないダメージを受けます。こうした危機に対し事前にコンティンジェンシープランを立てておくと、立ち直りが早く、心の健康を守ることができます。

例えば、恋人に振られることもできます。

## ② コンティンジェンシープラン

周囲に「恋人に振られた時はよい人を紹介してくださいね」など冗談まじりに声をかけ、緊急時のサポートを依頼しておくことも心の安全ネットを作ります。

こうした人生の不確実性の受け入れと安全ネットの存在は、「ひどいことが起きた時、何とかなる」という心の余裕を生みます。

人生にとって大切なことにこそ、コンティンジェンシープランを用意しておきましょう。実際に心の危機に直面した時、代替案は思いつきません。「こんな時にはこんな方法もあるかも」と考えておくだけでもよいのです。

# 前向きに生きるコツ

## 新しいビジネス用語から学ぶ心理学

臨床心理士 山藤奈穂子

た時の万一一のプランとして、信頼できる先輩などにい人を紹介してもらうことや、評判のよい婚活サイトに登録することなどを事前に考えておけば、「人生にはコントロール不可能な、どうしようもないことが起ころ」ということを受け入れることができます。これが心の健康を守ります。

# 声から読む 219

219

2017親子ふれあい講座 in  
かごしま、楽しく読ませていただき  
ました。鹿児島に住んでいて  
も、なかなか足を運ばない世界遺  
産…一つでも見学できたらなあと  
思いました。  
(薩摩川内市・女性)

いつも楽しく見てています。特に  
「IB投信サービス」の取り扱い  
についての情報がためになりま  
す。

今日は名前あつたなあ、やつたな

ニュースワードで「協同組合」  
がユネスコ無形文化遺産と知  
りました。また、全世界で10億人も  
組合に属していることに驚きました。  
登録理由の通り、労働条件の  
改善や生活環境の改善に向けて、  
創意工夫あふれる解決策を提案  
していきたいです。  
(奄美市・女性)

労働者福祉だより、いつも真っ  
先に見るのは、出してもいいの  
にクイズ当選者欄。当たり前で  
震など不安です。保障の見直  
しをしたいと思います。

(指宿市・男性)

「前向きに生きるコツ」を読  
みました。8月に異動があつて  
環境が変わりストレスを感じ  
ることもあります。散歩やス  
トレッチでリフレッシュして身  
体に負担をかけないよう、ほど  
ほどにがんばっていきます!!  
(鹿児島市・女性)

7月の地震、初めての体験で  
した。まさか喜入沖で…台  
風被害だけではなく大雨・地  
震など不安です。保障の見直  
しをしたいと思います。

# ニュース・ワード

## 睡眠負債

睡眠不足が連日続くことをいいます。少額の借金もためると破産する恐れがあるように、「ちょっとした寝不足」が慢性化すると重篤な病気や認知症発症につながりかねません。平均的な日本人は、毎日の睡眠時間は約6時間とされます。これは世界的に見れば短く、米国の研究では6時間睡眠が2週間続くと、脳の動きは2晩徹夜したのと同じ状態になることが明らかになっています。いつも平日は寝不足で、休日に「寝ため」するタイプの人は危険信号。平



日の無理を取り戻そうと体が無理をしているのです。質の良い睡眠には「就寝前にスマートフォンに触れない」「入浴1時間以内に寝る」が肝心です。



講師の竹下ヨシ子氏

女性委員会では、女性の目から見た戦争について考えてもらうために、満州での生活や引き上げを体験された竹下ヨシ子さんを講師に招き、講演をしていただきました。冒頭、事務局より連合の平和行動や県労福協の取り組みについて説明しました。講師の竹下さんは、満州での戦時中の様子や、その後の引き上げについて、当時の辛い記憶を辿りながら、引き上げ途中で、ご自身の姉妹を含む多くの方々が亡くなられたこと、必死で日本に帰ってきたことなどをお話くださいました。

戦後72年の月日が流れ、このような過去を体験された方々が

労福協共催で、「平和のつどい」を8月26日(土)、薩摩川内市「川内文化ホール」で開催しました。参加者は、23人。

## 「一度と戦争をしない!!」 北薩地域労福協

少なくなってきている中で、大変貴重な話を聞くことができました。絶対に戦争を繰り返さないことを、改めて参加者全員で誓いながら終了しました。

### 労福協・ろうきん大島支店杯 バレーボール大会開催! 大島支店推進委員会

「第27回労福協・ろうきん杯バレーボール大会」を9月17日、台風の影響も続く中、奄美市太陽が丘運動公園体育館で、9チーム

110人が参加し開催しました。

試合はリーグを「一般の部」と「女子の部」に分け試合を行いました。各リーグ共に随所に力強

いスピーディーな攻撃や、巧みなパス、サーブなど、それぞれのチームが日々の練習成果をいかんなく発揮され、迫力のある接戦となりました。また試合中、円陣を組んで士気を高めたり、得点

の度に各チームで集まって全員で「よし!」と両手を上げたり、片足を上げたりして喜びを爆発させていました。

労福協チームは労金、全労済、連合奄美の連合体で参加、フライ

ングレーシーズなどハッスルしたプレーもあり、全員、手を真っ赤にして『ひりひり』『ジンジン』とした痛みをこらえながら善戦しました。

爽やかな汗を流してバレー

優勝 虹の丘  
一般の部



【一般の部】虹の丘チーム



【女子の部】サマーガール(小浜保育所)チーム



講義を熱心に聞く参加者のみなさん

まず、カードローンに関する講義を熱心に聞く参加者のみなさん

自分自身で豊かな生活を築いていくことをテーマとした「ライフプランセミナー」が9月27日(水)、九州労金種子島支店で開催され、20~30代の若手会員を中心に、39人が参加しました。

### ライフプランセミナー開催! 熊毛地域労福協

準優勝 大島郡医師会病院共済会  
※最優秀選手 榮 倫花  
女子の部  
優勝 サマーガール(小浜保育所)  
準優勝 BaBa(小浜保育所)  
※最優秀選手 山口 真美

ボーラーを楽しみ、ますますチームの結束も固れた有意義な一日となりました。  
（結果）

団体の部の優勝は郵政チー

ム（有村泰一・山下正男・内山義昭・寺原孝俊の各氏）、準優勝ロスは西悦朗さん（UAゼンゼン）でした。

個人の部の優勝は岩元民生さん（交通局）、準優勝とベストグル

ープは西悦朗さん（UAゼンゼン）でした。

鹿児島県退職者団体連合は9月4日、ゴルフデンバームカントリーで労金と全労済の協力を得て、県退連ゴルフの集いを開催し、9チーム34人が参加しました。

当日は、朝から小雨模様の天気でしたが、長年鍛えた技を遺憾なく発揮しながらプレーし、楽しく交流を深めることができました。

### ゴルフの集いで交流 鹿児島県退職者団体連合

DVDを観聴し、身近に潜むマネートラブルについて学習を深めました。また、全労済60年のあゆみのDVD観聴後、保障の無駄を無くし、組合員の可処分所得向上を目指す生活保障設計運動について説明がありました。今後、豊かな生活を築いていくために、お金・保険の両面で生活設計を立てていくことが大切であり、将来のために準備していくべきことを学びました。

